

平成 21 年 10 月 7 日



学校通信  
10 月号

# うしおのよい子

尼崎市立潮小学校  
校長 阿部壮一郎

## ビオトープお披露目会は大盛況



暑さ寒さも彼岸までという言葉通り、残暑から急に涼しい秋になり、潮小バタフライガーデンではヒガンバナが咲き乱れています。何をすることもよい気候ですが、急な気温の変化で体調を崩さないように健康管理に気をつけてください。

さて、9月28日に実施した参観日は、地域に開かれた参観日と位置づけ、ビオトープお披露目会も兼ねることになりました。当日は保護者の方はもちろん、地域の方や50周年記念事業及びビオトープづくりでお世話になった方も多数ご来校いただき本当にありがとうございました。



当日は6年生が活躍し、校門でお客様をお待ちして案内役をつとめました。お渡ししたガイドマップや、木の葉のしおり（残念ながら途中で品切れになりましたが）も6年生の手作りです。

また他の学年も、それぞれの担当の場所でビオトープに関する学習発表を立派に行っていました。参観された皆様からは、「素晴らしい発表内容に驚きました」「自然に恵まれない地域なので、学校の中にこんな素敵な場所ができて喜んでいきます」などの嬉しいおほめの言葉をいただいております。



しかし、ビオトープづくりがこれで終わったわけではありません。理科が苦手な潮っ子の自然に関わる学力や感性を向上させるために、もっともっと校内自然環境を充実させたいし、つくったものを継続して育成管理していくシステムも必要です。さらに潮小学校だけでなく、潮江の地域や尼崎全体に生き物ネットワークをひろげていきたいという夢もあります。そのためには、地域、保護者の皆様のご支援ご協力を今まで同様いただくことになると思いますので、これからもよろしく願いいたします。



うしお学級はうしお農園で野菜料理を発表



1, 2年生の観察風景



1, 2年生は合同で調べたことを発表。クイズなども入れたかわいい発表でした。



バタフライガーデン前で発表する3年生



中庭の池の前の4年生



カワバタモロコの赤ちゃん



本日のメイン会場、水辺のビオトープ前の5年生



6年生は、案内と発表の二役で大忙しです。



体育館では瀬口先生の講演会